

2017年 油壺・江の島対抗オフショアヨットレース

帆走指示書

1. 適用規則:

国際セーリング競技規則 2017-2020(RRS)、本大会公示及び帆走指示書を適用する。

2. 参加艇に対する通告:

参加艇に対する通告(帆走指示書の変更を含む)は、江の島ヨットクラブ(EYC)及び油壺ヨットハーバー(AYH)内に設置された公式掲示板に掲示する。

但し、海上で帆走指示書を変更する場合は口頭で通告する。

3. レースの日時:

平成 29 年 9 月 2 日(土) 11:00 スタート

4. レースコース:

スタート(秋谷沖) ⇒ 城ヶ島南西沖浮漁礁漁礁(反時計回り) ⇒ 相模網代埼沖灯浮標:通称赤白ブイ(時計回りもしくは右に見て通過) ⇒ フィニッシュ(小網代湾口)

距離: 約 15 マイル

5. チェックイン:

参加艇は、レーススタート15分前までに L 旗を掲揚した本部艇後方から本部艇をスターボードに見て機帆走で通過し、セールナンバーを掲示し、艇名・乗員数を告げ、個人用ライフジャケット着用の確認を受けること。

チェックインは参加艇とレース委員会側との安全確保のための、重要確認事項であるため、チェックインを履行しない艇は、抗議されペナルティを課されることがある。

6. スタートラインの位置:

江の島と油壺の中間地点の秋谷沖(N 35° 14.33' 、E 139° 34.67')付近に設置する。

7. スタートライン:

スタート・ラインは、油壺ヨットクラブ大エンサインを掲揚した本部艇(Hayate 白ハル 31ft)のマストと、黄色円筒形ブイを結ぶ線とする。

8. 回航マーク:

城ヶ島南西沖浮漁礁 城ヶ島約5マイル南西(N 35° 07.9'、E 139° 32.6' 付近)を反時計回りで回航(もしくは左に見て通過)すること。

9. フィニッシュ・ライン:

小網代湾口(N 35° 09.96' E139° 36.82')付近に設置した油壺ヨットクラブ大エンサインを掲揚した本部艇のマストと、黄色円筒形ブイを結ぶ線とする。



10. スタート:

10. 1 スタートは次の通り信号で合図する。(RRS26参照)

予告信号(スタートの5分前)	小型のAYC旗の掲揚と音響信号1声
準備信号(スタートの4分前)	P旗の掲揚と音響信号1声
1分信号(スタートの1分前)	P旗の降下と音響信号(長音)1声
スタート	小型のAYC旗の降下と音響信号1声

10. 2 スタート信号後 10 分以内にスタートしなかった艇は、DNS とする。
スタート信号後 10 分を経過したらスタートラインは撤去される。

11. リコール:

リコール艇があった場合、RRS 29. 1 により音響1声と共に X 旗を掲揚する。
リコール艇のセール番号又は艇名をラウド・スピーカーで通告する場合がある。
但し、この通告が遅れたり聞こえなかったりしても、救済の対象にはならない。
(通告はサービスであり、コミティーの義務ではない。復帰は各艇の自己責任である。)
X 旗はリコール艇が完全に復帰したら降下する。但し、スタート信号後4分を経過したら
リコール艇が復帰しなくても降下する。

12. ゼネラルリコール:

ゼネラルリコールの場合、RRS・29. 2により音響 2 声とともに第一代表旗を掲揚する。
新しいスタートの予告信号は、第一代表旗降下(音響信号 1 声)の 1 分後に発する。

13. コース短縮:

スタート後のコース短縮は、RRS・32に従って行う。
コース短縮の信号(音響2声と共に S 旗を掲揚)を発する場合は、先頭艇がフィニッシュラインを
横切る前に信号を発する。
コース短縮のフィニッシュラインは、回航マークにおいては、その回航マークと S 旗を揚げたポー
ルとの間とする。

14. タイム・リミット:

タイム・リミットは、9月2日 16 時 00 分とする。このタイム・リミット内にフィニッシュしなかった艇は
DNF とする。

15. 安全確認:

15. 1 参加艇はレース中、レース旗(AYC のクラブ旗又は EYC のクラブ旗)を、バックステー
(バックステーのない艇はサイドステー)に掲揚しなければならない。その高さは、旗の
下端がデッキより 1m 以上とする。
15. 2 レースの途中でリタイアした艇は、レース旗を降下し、レース中の他艇を妨害しない
ようにレースエリアを離れ、できるだけ早く本部艇(又は両団体事務局)にその旨を
伝えなければならない。
15. 3 レース中は、乗員全員が救命浮具を着用のこと。



16. 順位決定方法:

公示 17 項のレーティングを用いて修正時間を算出し、修正時間の少ない艇を上位として順位をつける。但し、申込書にあるボーナスポイントを加味する。

17. ペナルティー:

RRS 第2章の規則違反に対するペナルティーは 2 回転とする(RRS44 参照)が、それ以外の規則違反に対するペナルティーは、所用時間 5%を付加するタイム・ペナルティーとする。

18. 得点計算:

RRS 付則Aに規定された低得点方式を用いる。

DNS(スタートしなかった)、DNF(フィニッシュしなかった)、OCS(リコールされたが戻らなかった)及び DSQ(失格となった)艇は、エントリー艇数に1を加えた順位の得点とする。

19. 成績:

1 団体の参加艇が 6 艇以下の場合、各団体の上位 3 艇の合計得点を集計し、両団体の参加艇がそれぞれ7艇以上の場合は、各団体の上位 5 艇の合計点を団体の得点とする。

20. 賞:

個別賞: 優勝、2位、3位の各艇に賞が授与される。

団体賞: 優勝団体に優勝杯(持ち回り)が授与される。

21. 連絡先(電話):

油壺ヨットクラブ 竹原 寛樹

Tel:080-1138-9699

E-mail:takehara@shimz.co.jp

江の島ヨットクラブ

Tel:0466-22-0261

Fax:0466-23-2378

E-mail:eyc-mail@cityfujisawa.ne.jp

本部艇<Hayate>

080-1138-9699

陸上本部

決定次第公式掲示板及び各HPに掲示する



22. 参考（コース全体イメージ図）



以上